



平成26年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月11日

上場会社名 株式会社オハラ 上場取引所 東
 コード番号 5218 URL <http://www.ohara-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 弘和
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中島 隆 (TEL) 042(772)2101
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第3四半期の連結業績 (平成25年11月1日～平成26年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第3四半期	19,284	△0.3	371	—	708	0.3	87	—
25年10月期第3四半期	19,345	△17.6	△701	—	706	△43.4	△1,450	—

(注) 包括利益 26年10月期第3四半期 1,133百万円(△62.0%) 25年10月期第3四半期 2,982百万円(722.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第3四半期	3.61	—
25年10月期第3四半期	△59.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年10月期第3四半期	53,678	39,823	73.2	1,616.03
25年10月期	54,582	38,971	70.5	1,582.67

(参考) 自己資本 26年10月期第3四半期 39,310百万円 25年10月期 38,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年10月期	—	0.00	—		
26年10月期(予想)				—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において4月30日(第2四半期末日)及び10月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年10月期の連結業績予想 (平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,900	△4.6	350	—	700	△8.5	310	—	12.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社、除外 - 社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年10月期3Q	25,450,000株	25年10月期	25,450,000株
② 期末自己株式数	26年10月期3Q	1,124,538株	25年10月期	1,124,474株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年10月期3Q	24,325,512株	25年10月期3Q	24,325,526株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、先進国を中心に緩やかな回復基調が続きました。アジア地域では、中国において景気拡大のテンポが緩やかになりましたが、その他の地域では、総じて底堅く推移しました。米国経済は、個人消費や設備投資が緩やかに増加し、回復基調が続きました。欧州経済は、ウクライナ情勢などが懸念される中、総じて緩やかに持ち直しました。日本経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が一部見られたものの、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの光事業の関連市場では、デジタルカメラは、コンパクトタイプの市場縮小が続き、レンズ交換式タイプも引き続き低調に推移しました。一方、エレクトロニクス事業の関連市場においては、露光装置は、半導体向け、液晶向けともに堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高は19,284百万円（前年同期比0.3%減）、売上総利益は4,260百万円（同30.4%増）、販売費及び一般管理費は3,888百万円（同2.0%減）、営業利益は371百万円（前年同期は701百万円の営業損失）となりました。経常利益は、為替差益を営業外収益に計上した一方、工場建設工事の中止に伴う契約解除金を営業外費用に計上したことなどにより、708百万円（前年同期比0.3%増）となり、四半期純利益は87百万円（前年同期は1,450百万円の四半期純損失）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営管理の効率化を図るため、連結子会社の決算日を8月31日（一部子会社は9月30日）から当社の連結決算日である10月31日に変更したことに伴い、当第3四半期連結累計期間には、当該子会社の平成25年9月及び10月の2ヶ月間（一部子会社は平成25年10月の1ヶ月間）における業績を反映しております。前年同期と比較するため、上記期間の実績を除いた当期調整後の業績は次のとおりであります。

	前年同期 (百万円)	当期調整後 (百万円)	増減率 (%)
売上高	19,345	16,583	△14.3
売上総利益	3,265	3,718	13.9
販管費及び一般管理費	3,966	3,558	△10.3
営業利益	△701	159	—

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、営業費用の配賦方法を変更しております。セグメント情報の期間比較可能性を確保するために、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報について、営業費用の配賦方法変更後の金額を記載し、比較しております。詳細は、3. 四半期連結財務諸表（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）をご覧ください。

① 光事業

当事業の売上高は13,795百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は487百万円（前年同期は19百万円の営業損失）となりました。決算期を変更した連結子会社の平成25年9月及び10月の2ヶ月間（一部子会社は平成25年10月の1ヶ月間）における業績を除くと、売上高は11,775百万円（前年同期比20.6%減）、営業利益は178百万円（前年同期は19百万円の営業損失）となりました。デジタルカメラ向け光学機器用レンズ材の需要低迷が続いたことから、当事業の主力製品であります光学プレス品の販売が減少し、光学ブロック品も加工メーカー向けの販売が減少しました。一方、レアアース原料の価格高騰による影響は緩和されたほか、固定費の削減に努めたことにより、営業利益は改善しました。

② エレクトロニクス事業

当事業の売上高は5,489百万円（前年同期比21.7%増）、営業損失は116百万円（前年同期は681百万円の営業損失）となりました。決算期を変更した連結子会社の平成25年9月及び10月の2ヶ月間における業績を除くと、売上高は4,808百万円（前年同期比6.6%増）、営業損失は18百万円（前年同期は681百万円の営業損失）となりました。石英ガラスの販売は減少しましたが、特殊用途向け極低膨張ガラスセラミックスや露光装置向け高均質光学ガラスの販売は増加しました。また、前連結会計年度末にハードディスク用ガラス基板事業から撤退した影響などにより、営業損失は縮小しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は53,678百万円（前連結会計年度末比1.7%減）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金や建設仮勘定の減少があったことなどによるものであります。

流動資産の残高は26,652百万円（同2.6%減）となりました。これは、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金や原材料及び貯蔵品が減少したことなどによるものであります。

固定資産の残高は27,025百万円（同0.7%減）となりました。これは、有形固定資産において、工具、器具及び備品や建設仮勘定が減少した一方で、投資その他の資産において、投資有価証券が時価評価により増加したことなどが主な要因であります。

流動負債の残高は9,292百万円（同12.6%減）となりました。これは、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したことなどが主な要因であります。

固定負債の残高は4,562百万円（同8.4%減）となりました。これは、長期借入金が増加したことなどが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は39,823百万円（同2.2%増）となりました。これは、為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金が増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の状況を踏まえ、平成26年3月13日公表の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正及び固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,526,694	11,436,882
受取手形及び売掛金	7,130,731	5,601,080
商品及び製品	1,853,421	1,824,631
仕掛品	5,280,651	5,152,101
原材料及び貯蔵品	2,947,606	2,322,695
繰延税金資産	29,713	26,383
その他	631,432	313,666
貸倒引当金	△22,698	△24,541
流動資産合計	27,377,552	26,652,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,832,112	12,506,261
減価償却累計額	△5,860,871	△6,077,144
建物及び構築物（純額）	5,971,241	6,429,117
機械装置及び運搬具	19,011,388	15,738,341
減価償却累計額	△15,791,534	△12,609,738
機械装置及び運搬具（純額）	3,219,854	3,128,602
工具、器具及び備品	12,398,480	11,927,713
減価償却累計額	△2,136,513	△2,185,181
工具、器具及び備品（純額）	10,261,967	9,742,532
土地	317,065	326,065
建設仮勘定	940,988	262,178
有形固定資産合計	20,711,117	19,888,497
無形固定資産	106,282	83,402
投資その他の資産		
投資有価証券	5,104,125	5,711,262
長期貸付金	460,000	460,000
繰延税金資産	87,929	90,959
その他	739,776	791,139
貸倒引当金	△4,350	—
投資その他の資産合計	6,387,480	7,053,361
固定資産合計	27,204,879	27,025,261
資産合計	54,582,432	53,678,161

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,521,863	1,264,557
電子記録債務	—	630,188
短期借入金	6,055,550	5,728,117
未払法人税等	277,338	111,357
繰延税金負債	81,287	126,566
賞与引当金	565,467	336,269
役員賞与引当金	62,850	54,717
未払金	527,054	707,277
その他	538,994	333,054
流動負債合計	10,630,406	9,292,105
固定負債		
長期借入金	2,824,301	2,261,389
繰延税金負債	1,019,798	1,191,193
退職給付引当金	839,039	790,049
役員退職慰労引当金	197,656	222,046
環境対策引当金	3,725	3,725
資産除去債務	92,949	92,949
その他	2,676	1,064
固定負債合計	4,980,146	4,562,418
負債合計	15,610,553	13,854,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,855,000	5,855,000
資本剰余金	7,930,785	7,930,785
利益剰余金	24,983,805	24,828,448
自己株式	△1,549,049	△1,549,086
株主資本合計	37,220,542	37,065,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,694,394	2,022,359
為替換算調整勘定	△415,700	223,266
その他の包括利益累計額合計	1,278,694	2,245,625
少数株主持分	472,642	512,863
純資産合計	38,971,879	39,823,637
負債純資産合計	54,582,432	53,678,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
売上高	19,345,869	19,284,372
売上原価	16,079,994	15,024,320
売上総利益	3,265,874	4,260,052
販売費及び一般管理費	3,966,998	3,888,919
営業利益又は営業損失(△)	△701,123	371,132
営業外収益		
受取利息	20,989	50,878
受取配当金	75,092	58,428
受取地代家賃	8,197	8,027
為替差益	1,181,692	247,941
持分法による投資利益	15,323	40,248
その他	203,377	123,203
営業外収益合計	1,504,673	528,727
営業外費用		
支払利息	57,887	59,709
固定資産除却損	17,480	70,247
契約解除金	—	51,592
その他	21,813	10,063
営業外費用合計	97,181	191,613
経常利益	706,367	708,246
特別利益		
固定資産売却益	—	394,793
投資有価証券売却益	462,569	—
特別利益合計	462,569	394,793
特別損失		
減損損失	1,800,226	—
固定資産除却損	—	147,122
たな卸資産評価損	263,451	—
事業整理損	—	154,334
のれん償却額	—	73,245
特別損失合計	2,063,677	374,702
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△894,740	728,337
法人税等	498,846	580,843
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,393,587	147,494
少数株主利益	56,553	59,597
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,450,140	87,897

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年11月1日 至平成25年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年11月1日 至平成26年7月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△1,393,587	147,494
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	315,244	327,964
為替換算調整勘定	3,667,325	622,058
持分法適用会社に対する持分相当額	393,057	35,500
その他の包括利益合計	4,375,627	985,524
四半期包括利益	2,982,040	1,133,018
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,825,606	1,054,829
少数株主に係る四半期包括利益	156,434	78,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光事業	エレクトロニクス事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	14,834,697	4,511,171	19,345,869
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	14,834,697	4,511,171	19,345,869
セグメント損失(△)	△19,677	△681,446	△701,123

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光事業	エレクトロニクス事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	13,795,312	5,489,060	19,284,372
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	13,795,312	5,489,060	19,284,372
セグメント利益又は 損失(△)	487,643	△116,511	371,132

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更）

第1四半期連結会計期間より、事業スピードの向上及び事業別採算管理の徹底を目的として、事業部制を導入したことに伴い、各報告セグメントに対する営業費用の配賦方法を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報も、変更後の配賦基準で表示しております。

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社の決算日は8月31日又は9月30日であり、同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、当社グループの経営管理の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より各社決算日を連結決算日に変更いたしました。

この変更により、当第3四半期連結累計期間は、決算日が8月31日の連結子会社については平成25年9月1日から平成26年7月31日までの11ヶ月間、決算日が9月30日の連結子会社については平成25年10月1日から平成26年7月31日までの10ヶ月間を連結しております。

なお、当第3四半期連結累計期間より決算期を変更した連結子会社の当該子会社の平成25年9月及び10月の2ヶ月間（一部子会社は平成25年10月の1ヶ月間）を除いた値は次のとおりであります。

（単位：千円）

	光事業	エレクトロニクス事業	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	11,775,741	4,808,097	16,583,839
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,775,741	4,808,097	16,583,839
セグメント利益	178,744	△18,898	159,846